# 日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区に係る合同対策本部会議 次 第

日時: 2025年3月19日(水) 16:00~

場所:茨城県庁5階 庁議室

- 1 開会
- 2 議事
  - (1) 日本製鉄(株)の取組内容説明

「東日本製鉄所鹿島地区の構造対策について」

- (2) 関係機関の取組内容説明
- (3) 今後の対応
- 3 閉会

#### 配付資料

- 茨城県の取組 資料 1
- ・ 合同対策本部としての今後の対応について 資料2
- 参考資料 合同対策本部設置要綱

## 日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区に係る合同対策本部 出席者名簿

役 職	職名	氏 名	備考
本部長	茨城県知事	大井川 和彦	
副本部長	鹿嶋市副市長	栗林 裕	田口 伸一 市長代理
	神栖市副市長	石川 祐治	石田 進 市長代理
	茨城県副知事	岩下 恭善	
本部員	茨城県政策企画部長	北村 孔敬	
	茨城県産業戦略部長	大竹 真貴	
	茨城県立地推進部長	富田 悟	
	鹿嶋市政策企画部長	桐生進一	
	鹿嶋市経済振興部長	鈴木 欽章	
	神栖市企画部長	出沼和弘	
	神栖市産業経済部長	比嘉 年美	
	関東経済産業局長	佐合 達矢	
	茨城労働局職業安定部長	古田詩織	澤口 浩司 茨城労働局長代理

#### 【日本製鉄(株)】

職名	氏 名	備考
執行役員 東日本製鉄所副所長(鹿島地区代表)	安光 和典	
東日本製鉄所労働・購買部部長代理	簗瀬 剛	
東日本製鉄所総務部鹿島総務室長	石田 晃康	

# 1. 受注確保支援 『ビジネスコーディネーターの配置』

配置者:日鉄〇B(非常勤1名)

活動:地元中小企業のニーズと発注企業側のニーズの把握、受発注マッチング支援

【2024年度訪問件数(2月末現在)】 受注企業 (※) 61社 発注企業 8社

※日本製鉄側での把握が困難な、2次・3次下請企業を中心に訪問(各種設備工事・メンテナンス、耐火物等消耗品、環境測定、廃棄物処理等)

# 2. 離職者支援 『就職マッチング会の開催』

対象者:鹿島臨海工業地帯の離職者及び地域の求職者

参集企業:鹿嶋・神栖及び近隣の採用希望企業

【2024年度開催状況】 [日 時] 2024.11.1(金) [場 所] 神栖市平泉コミュニティセンター

[参加者] 求職者 27名(うち日鉄関係者1名) 企業 21社

## 3. 相談窓口対応

高炉休止発表(2021.3.5)を受け、県・国・市が相談窓口を設置・対応(2021.3.8~)

#### 【2024年度求職相談件数(2025.2月末現在)】

現時点では、日鉄関連会社の在職者からの<u>求職相談件数は伸びていない</u>。

いばらき就職支援センター2件、茨城労働局(ハローワーク)13件、鹿嶋市0件、神栖市0件

# 【2025年度の県の対応】

地元経済への影響は<u>高炉休止後に顕在化する可能性もあることから、上記の対応</u>を継続、地元に寄り添った支援を行うことで、影響を最小限に食い止めたい。

#### 1 現状・今後の課題

- 現時点で将来を含めた高炉休止の影響について、その全体像はつかみきれていない。
- 離職者、事業活動、その他の影響(税収・人口減等)など、今後の地域への影響の最小化を図る必要がある。
- カーボンニュートラルに資する新たな取組に向けた跡地の活用や、残るもう1基の高炉の利活用を促進する必要がある。

### 2 今後の対応

- 現時点で高炉休止に伴う大きな状況の変化は確認できていないが、**引き続 き状況の変化を注視し、情報収集を行う**。
- 合同対策本部会議は、今後、必要に応じて開催することとし、**関係機関の 担当者間で定期的に情報共有を行う**とともに、**必要な支援策の検討を行う**。
- 跡地利用については、本県産業の将来を担うカーボンニュートラルに資する新技術の導入や設備投資につなげるため、いばらきカーボンニュートラル 産業拠点創出プロジェクトの進捗を見ながら、日鉄に対して提案を行うなど により、跡地の早期活用を促していく。